写

令和４年７月２６日

総務大臣
金　子　恭　之　様

愛知県市長会
会長　太　田　稔　彦

統一地方選挙に係る緊急要望について

令和５年には第２０回統一地方選挙が実施される予定です。４年に一度、全国の地方公共団体において同一日程で選挙が実施されることは、政治に対する関心を高めるとともに、投票機運の醸成等に大きな効果を持ち、その意義は非常に大きいと考えます。

しかし、統一地方選挙の統一率は、回を追うごとに低下しています。昭和と平成の市町村合併や、地方公共団体の長の辞職や死亡、議会の解散などにより、前回の第１９回統一地方選挙における統一率は、２７％程度となってしまいました。

このような状況において、都道府県の長及び市町村の長の選挙が統一地方選挙で実施されない地方公共団体においては、都道府県議会議員の選挙を４月前半に、市町村議会議員の選挙を４月後半に執行しており、短期間に２回の単票選挙を執行しなければならない大変非効率な状況となっています。

これを統一地方選挙の枠にとらわれることなく、地方自治体の実情に応じて同日に行うことが可能になれば、選挙事務の効率化や費用の軽減につながるとともに、選挙人の利便性も高まり、選挙の盛り上がりや投票率の向上へつなげることが期待できます。

統一地方選挙の選挙期日については、臨時特例法の中で決定されるものと考えますが、臨時特例法の制定にあたり、下記項目について検討いただきますよう要望します。

記

今後の統一地方選挙の選挙期日は、各地方公共団体の選挙管理委員会で決定できるよう裁量を与えること。

要望書送付先一覧

	所属	役職	氏名
1	総務省	総務大臣	金子　恭之
2	総務省	事務次官	山下　哲夫
3	総務省 自治行政局	自治行政局長	吉川　浩民
4	総務省 自治行政局	選挙部長	森　源二
5	総務省 自治行政局	選挙課長	笠置　隆範
6	愛知県選出及び自民党愛知県連所属国会議員		